

令和6年度「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」で県内の3名の職長が受賞

厚生労働省はこのほど、優れた技能と経験を持ち、担当する現場や部署で作業の安全を確保して優良な成績を挙げた職長*111名を、令和6年度の「安全優良職長」として厚生労働大臣から顕彰することを決定しました。

この制度は、高い安全意識を持って適切な安全指導を実践してきた優秀な職長を顕彰することにより、その職長を中心とした事業場や地域における安全活動の活性化を図ることを目的に実施しています。平成10年度から始まり、今回で27回目となります。

この度、愛媛労働局管内の事業場より3名の方が栄えある、令和6年度の「安全優良職長」として厚生労働大臣から顕彰されていますのでご紹介いたします。

※「職長」とは、事業場で部下の作業員を直接指揮監督し、作業の安全確保・遂行に責任を持ち、第一線において「安全」を実現する監督者のこと。班長、作業長などとも呼ばれ、「安全のキーパーソン」と言われる。

令和6年度 安全優良職長構成労働大臣顕彰 受賞者名簿

※順不同、敬称略

氏名	所属事業場名	都道府県名
兵頭 尚	株式会社山鐵	愛媛
土岐 憲一郎	四国電力株式会社 火力本部西条発電所	愛媛
佐藤 晴彦	東レ株式会社 愛媛工場	愛媛